



堀場製作所OB会

# 会報

通巻50号

発行日 令和4年11月30日

発行者 堀場製作所OB会

酒井 俊英

編集者 伊藤 哲

◆2022年第27期年次総会から

- ・年次総会概要
- ・会社近況報告
- ・懇親会
- ・HTS社屋見学

◆一泊研修旅行

トヨタ産業技術記念館・NSO見学など

◆HOVC活動 ボランティア部会

- ・工房学習活動
- ・鴨川クリーンハイクなど
- ・祇園祭ごみゼロ大作戦ボランティア

◆行事報告

- ・春、夏の懇親会
- ・ブルーベリー摘み体験に参加して

◆レジャー例会

- ・神戸水族館 アトア見学

◆クラブ活動報告

- ・山遊会
- ・カラオケクラブ
- ・釣りクラブ
- ・ゴルフクラブ
- ・ボウリングクラブ

◆2022年会社ニュース ピックアップ

◆OB会だより

- ・堀場OB会ホームページ紹介
- ・新入会員紹介
- ・年間行事計画について



## 小倉神社

小倉神社（おぐらじんじゃ）は京都府乙訓郡大山崎町円明寺鳥居前にある神社。奈良時代・養老二年(718)に創建されたと伝えられる。平安遷都の際には、御所の鬼門除けとして祈願され、嘉祥3年（850年）に正一位の神階を賜った。本殿は文化8年(1811)八月五日の建立で、平成29年度に、京都府暫定登録文化財に登録された。祭神は「武甕槌神（たけみかずちのかみ）」。地震の原因となるナマズを抑え込むとのいわれがある。本殿の裏には「小倉神社磐座（いわくら）地磁波発生の処」の石碑が有る。地磁波とは、「地球の持っている磁気が特定の場所で強く現われ、器機測定によると此の周辺の空間に磁力波として流れ出しています」。

磐座とは「古来自然崇拝の中心として山を崇高な神の宿るところとの考えから御神体の中心とされた岩盤の多い場所です。各地の古い神社でもこの様な場所に設けられ、科学も未発達の上古に於いても人智を超えた神霊を感得したものです」と石碑には刻印されている。

果たして地震は抑え込めるのだろうか。

（酒井 俊英 記）

## 第27期年次総会・懇親会から

### 第27期 年次総会概要

第27期堀場製作所OB会年次総会が開催されました。3年ぶりの開催となりました。

日時 令和4年10月24日（月）午後1時00分～

会場(株)堀場製作所 本社 4号館 講堂

第27期堀場製作所OB会総会概要

第26期活動報告

ボランティア活動

桂川クリーン大作戦 中止

京都マラソン交通整理 中止

鴨川茶店 実施(4月9日、10日)

鴨川クリーンハイク 実施(6月5日、9月4日)

鴨川納涼 実施(8月6日、7日)

祇園祭ごみゼロ大作戦 実施(7月15日)

キャリア活動 (HOVC)

生き方探求館・工作授業支援活動 実施

(6月16日、9月16日、10月5日)



#### 恒例行事

春の懇親会 4月16日 がんこ高瀬川

レジャー例会 6月16日 神戸ATOA水族館

HORIBAファーム 8月3日ブルーベリー摘み

一泊研修旅行 9月9日、10日

トヨタ産業技術記念館、NSO新オフィス訪問

下呂温泉、高山市内散策

東京支部との合同行事を実現 (25周年記念)

秋の懇親会 9月17日 がんこ高瀬川  
活動全般

行事参加者の増加に注力

◎秋の懇親会の参加者は 33名

◎総会参加者43名 (+オンライン参加者5名)

新入会員を増やす活動

60歳定年退職者説明会での入会促進。

26期中では22名が参加。

27期に入会された3名を加えて、284名

(10月1日現在)

クラブ活動

○山遊会 例会山行:3回、総会1回

○釣りクラブ 例会釣行7回 船釣り

○フットクラブ 今期は活動無し

○グラントゴルフ 今期は活動無し

○東京ゴルフ 今期は活動無し

○京都ゴルフ 今期は活動無し

○ボウリングクラブ 12回 実施

○カラオケクラブ 5回 実施

○囲碁クラブ 例会&総会 1回実施

(6) 会計監査結果報告及びその承認を受けた  
第27期活動計画

(1) 運営方針 : キャリアを活かして社会貢献  
を強化(継続)

☆ 堀場グループ各社のOB会の交流を

(2) 定例行事:

○ 懇親会 . . . . . 年2回4月22日・  
9月16日を予定

○ レジャー例会 . . . . . 1回目6月16日を予定

○ 一泊研修旅行 . . . . . 2月17-18日を予定

○ HORIBAファーム・ブルーベリー、綿花摘等

○ キャリア・ボランティア部会 (=HOVC)

☆ 生き方探求館への京モノレジャー活動

○ 「世界に一つの温度計」に次ぐ「新テーマ」



## 第27期 年次総会概要 続き

### (3) クラブ活動

- 山遊会 例会山行 5回、総会1回 創部15周年記念山行き
- 釣りクラブ春～秋 各月1～2回 沖釣会を実施
- フォトクラブ 撮影会、レジャー会に参加
- グランドゴルフ 年 4回 大会実施25周年記念大会計画
- 東京カルチャークラブ (TCC) 新規設立 関東の文化を楽しむ活動(東京ゴルフクラブは廃止)展示会・博物館等の参加・見学
- 京都ゴルフ年2回の開催、25周年記念コンペを計画
- ボウリングクラブ 月例会12回 実施、25周年記念大会計画
- カラオケクラブ 年6回 実施、記念大会を目論む
- 囲碁クラブ 例会囲碁、宝酒造杯、定例総会計画

芸術分野のクラブの発足や活動の活性化を期待 幹事体制

代表幹事 酒井 俊英  
副代表幹事 小川 柁幸  
幹事 伊藤 哲、石川 達夫(東京)、  
岡田 知二、笠川 重美、  
沢本 昌順、中井 和美(新任)、  
平野 彰弘(会計)、三橋 泰夫、  
森山 晶成、横浜 正樹(東京会計)

会計監査湯浅一郎、和田 晃一(堀場製作所)  
原案通り承認されました。

### (4) 一般会務

- 幹事に女性と65歳以下の男性を加えて、活動の幅を広げ、世代交代の準備。
- 会員の増加に向けて努力する。  
女性会員の増加。
- 各行事への会員の参加人数を増加。
- 会報とホームページの積極的運用。  
投稿者には、QUOカード等の検討。
- グループ各社OB会との交流・連携。
- 定例会社連絡会議の継続的開催。
- HOCOM行事に積極的参加。  
☆ 新規企画について、充実を図る。
- 東京支部との交流の活性化。
- グループOB会との連携の実施

新入会員の紹介

古希のお祝い贈呈

以上 (酒井 俊英 記)



【総会は東京とオンライン会議で開催】



「会社近況報告」



◆サイトさん講話 概要抄録

トピックス：

1. 材料調達が不明な為、12月末までの出荷予定が立てられない
2. ロシア。実質、55歳以下が招集あり。国から人が消えている。
3. アメリカの法律に伴い、中国で販売できる範囲が限定される。
4. 水素に移行。後程説明。

◎決算概要（連結）

2019年、自動車は黒字だったが、2021年は赤字に落ち込んだ。自動車の変革が必要になっている。HORIBAにとって、初めて直面する状況。

連結売上は、出荷ベースでなく、検収ベースとなるため、12月売上が読みにくくなっている。環境、科学は、半導体セグメントから売上を計上している。半導体市場に大きく依存する状態。

◎今後の施策

ナカム CTO(Chief Technology officer)を中心に、クロスセグメントを推進。ナカムは、直近まではHE社長を歴任。

3つのフィールド：Energy & Environ-

ment、Bio & Healthcare、Material & Semiconductor

○自動車再編

\* SLM(既存のEMS) HORIBAは燃焼計測はやめない。

\* Mobility Solution Business(HORIBA MIRA@イギリス) 自動車を作ったことがない企業が自動車を製造することをコンサルティングを行う。

\* Alternative Energy Conversion(HORIBA FuelCon@ドイツ) 今までの燃焼に変わる水素、バッテリー、燃料電池関連の計測。

○カーボンニュートラルへの貢献

MEXA, MFCが危険な状況乗り越えた様に、水素対応にリソースを集中。

原子力はクリーンエネルギーに定義された。電気と温度を使って水素を使うことにフランスは突っ走っており、そこにHORIBAも参加している。

○ヘルスケアビジネスの展開

バイオの生産システムは10倍大きくなるだろうと言われている。また、ファウンドリーは、凄い大きなビジネスになろうとしている。

薬の開発はしないが、アメリカ・インド・日本のどこで生産しても、同じ品質で作り上げる。富士フィルム、旭硝子、タカラバイオが参入している。FDAに適合した、GMPを立ち上げ。製薬メーカーは開発するだけ。我々はここに注力する。

○科学の利益のうち、半導体顧客より約8割の利益。OSS (Optical Smart Sensing) にてMFC以外の半導体を伸ばしていきたい。PDがHORIBA利益の中核。

○ガス分析は、半導体クリーンルーム内のガスのコンタミが影響するためガス分析に利用。

また、除外装置のレベルが変わっている。

○はやぶさ2試料分析に参画することができた。ブランドバリュー向上に貢献。

## 第27期年次総会・懇親会から

### 会社近況報告 続き

○ホリさんの東京との連携案件が増加。東京大学が、E-Harborを一つの街の様に考える。

E-Harborには、セル0という水素分析にシフトしている。

○欧州では、HFRのグレーティング工場を、ロンジュモーからRamanリールに再構築。

Leichlingenも新しい工場を建築。

○America Renoは、60人の拠点で、最先端のMFC開発を実施。

#### ◎事業の変化

HORIBAが変化する中で投資する先も変わって

きている。特に3年間、事業構造の変化について創業以来の状態から、変わるためにもがいている。MFCの半導体の利益を次世代に投資していく。

#### ◎会社の課題

ホリさんは入社50年、サイトさんは入社40年。1月28日には、創立70周年記念式典を開催する。色々な模索をしている状態。

HORIBAにはチャンスがあるが、それをどのようにMEXAやMFCのようなビジネスに育てるか、次の時代にバトンを繋いでいくか、それが現状の課題である。 (以上 総務部作成)

★総会の前に、新設のHTS本社を見学しました。HORの東南に位置しています。屋上で記念撮

影。アテンドしていただいた皆様ありがとうございました。



第27期年次総会・懇親会から



近況報告など各自思い思いに挨拶、今回から東京支部でも懇親会を開催しました。皆さん、お元気で再会、歓談の輪が広がりました。

## 一泊研修旅行 下呂温泉他 (2022/9/9~10)



25周年事業として東京との合同企画を以前から考えていましたが、コロナ禍で2年半ぶりに実現できました。下呂温泉、トヨタ産業技術記念館、名古屋セールスオフィス、高山を計画しました。また東京地区の方との合同での企画としました。

9日は、トヨタ産業技術記念館の見学、名古屋セールスオフィスでの研修、交流、そして宿泊は下呂温泉10日には、下呂温泉の温泉街をめぐり、合掌村の入館、高山では食事のあと、街並みの散策を行いました。

9日、京都駅八条口に京都組12人が集合後、名古屋駅近くのトヨタ産業技術記念館へ行きました。ここで東京組4人と合流し、トヨタ産業技術記念館へ入館しました。

トヨタ産業技術記念館は、繊維館、自動車館と別れていて、繊維館では織機を発明した苦労がわかる展示が時代ごとに並んでいました。それぞれの場所でガイドがついていて、わかりやすい解説と、いかに知恵を絞ったかという当時の苦労がわかる展示でした。見学の途中に昼食とし、昼食はトヨタ産業技術記念館内のレストランブリックエッジで行いました。豪華な食事が提供されました。

食事を終えた後、続きを見学しました。自動車館も同様に苦労がわかる展示で、世の中にないものは自作し、どうしても目的を達成するという気力、また品質の大切さを語る展示でした。

次にHOR NSOスタッフに迎えにきていただき、名古屋セールスオフィスへ行きました。スタッフの紹介、NSOの歴史のプレゼンのあと、オフィスの説明、ゆっくりくつろげる場所を設けたことの説明、従業員との交流が行われました。

久々に会うため、なつかしい思いで皆さんと交しました。

その後、下呂温泉へ向かいました。下呂温泉水明館は5つ星ホテルで、古い建物でありながら古さを感じない豪華さが随所に見受けられる温泉旅館でした。



2日目は温泉街をマイクロバスで回りました。古い温泉でしたが今も多くの人を魅了する温泉街でした。その後、温泉寺、合掌村を見学しました。合掌村では、合掌作りの外観の住まいで、中に入ると昔見たことのある道具類がいっぱい、なつかしいという思いにふけました。高山に行き、食事をしました。「飛騨牛の朴葉みそステーキ」をいただきました。

ここで、東京組3人と別れました。

私のグループは高山まちの博物館へ行き、高山まつり関係の資料を見ました。みやげを買い、一路高山を後にしました。総勢運転手を含め17名、見どころたっぷりの研修旅行でした。

(三橋 泰夫 記)





◆東京地区から研修旅行に参加して感じた事2年半ぶりに再開されたOB会研修旅行に、東京地区から4名参加いたしました。

私自身2020年10月からOB会メンバーとなりましたので、今回京都地区からご参加された方々との面識はほとんどありませんでした。

最初はなかなかうまくコミュニケーションできませんでしたが、やはり時代は異なっても同じ会社で仕事をしてきた方々ですので、すぐに昔の業務の話など交えて打ち解ける事が出来ました。特にトヨタ産業技術記念館では、車の話題で、皆さんと熱く話すことができました。



夕食では、年のせいか、昔の様にお酒をたくさん飲むことはできませんでしたが、いろいろな話、特にOB会のクラブ活動の話、ボランティアの話などを直接聞くことができ、会報誌では得ることができない活動、思いを聞くことができました。みなさん朝は早起きで、早朝から温泉に入ったり、ホテルの周辺を散歩したりしながらお話しする事が出来ました。

今回いろいろな方とお会いしましたが、みなさん活発に活動されている方が多く、イベントの企

画・実行は大切と感じました。東京地区では新型コロナウイルスの影響で、2020年以降多くのメンバーで集まる行事が開催されていませんが、これから多くのメンバーが参加できるようなイベントを企画していきたいと改めて感じました。

訪問先の感想も少し加えると、トヨタ産業技術記念館は当時の技術者の心意気が伝わってきました。



日本が大きく躍進する直前の勢いを感じました。時間を作って、再訪したいです。NSOはこれまでにない新しいコンセプトのオフィスで、変わっていく働き方を感じることができました。

平安時代に発見された下呂温泉のお湯は素晴らしく、肌がすべすべになりました。宿泊したホテルも平成18年には天皇皇后両陛下も宿泊された由緒ある旅館で、とてもくつろげました。

高山での昼食の飛騨牛の朴葉味噌焼きは、うなるほどおいしかったです。最後になりましたが、このような素晴らしい企画を計画・実行いただきました幹事の皆様及び関係者の皆様に感謝致します。

(石川 達夫 記)





## HOVC活動 ボランティア部会

### 工房学習活動



休止していた学習でしたが、令和4年度より感染対策をした上でリアル再開でき、久しぶりに一人ひとりの個性にふれることができました。



#### ◆工房学習の報告(2022/6/15)

堀場製作所OB会から、酒井、森山、秋山、北川、石黒、笠川、沢本の7名がモノレンジャーとして参加しました。石黒さんは殿堂へ、残りの6名は学習工房で堀場製作所CCOから参加された、南條さん、後藤さん、福島さんと一緒に竹田小学校の子たちの「世界にひとつの温度計」づくりをサポートしました。

コロナウイルス感染拡大により、2年間活動が



#### ◆生き方探求館 工房学習の報告(2022/9/16)

堀場製作所OB会から、森山、秋山、北川、石黒、中西、沢本の6名がモノレンジャーとして参加、堀場製作所の南條さん、福島さんと一緒に修学院第二小学校の4年生56名の工房学習をサポート。2班に分かれて「はかるとわかる 世界にひとつの温度計」作りのお世話をしました。

(沢本 昌順 記)



#### ◆モノレンジャーからの報告

10月5日。25日午後は下鴨小学校5年生のモノづくり教室に行ってきました。

(笠川 重美 記)

## HOVC活動 ボランティア部会

### 鴨川クリーンハイクに参加して

◆令和4年度第3回の「鴨川定例クリーンハイク」（鴨川を美しくする会主催）に参加してきました。台風11号が方向転換し北上している9月4日（日）に堀場製作所OB会は、石黒さん、森山さん、笠川の3名が参加して、丸太町橋から北大路橋間の左岸鴨川沿い歩道約3.1Km清掃活動を行ってきました。

◆秋らしい気候となった11月6日（日）に堀場製作所OB会は三橋さん、森山さん、伊藤さんと笠川の4名が参加してきました。今回は北山通りに面している京都土木事務所に集合して、北山橋から御園橋間の鴨川沿い歩道を往復の清掃活動を行ってきました。感染症対策の検温と



手の消毒、ゴミ袋、軍手、火箸が支給され、西脇京都府知事と一緒にクリーンハイクで地域活動を行いました。河川敷は年々きれいになっています。（笠川 重美 記）

### 鴨川茶店整理 (4/6,7)



### オオバナミズキンバイ駆除作業(7/10)



### 祇園祭ごみゼロ大作戦に参加して

(2022/7/15) 3年ぶりに開催された祇園祭ごみゼロ大作戦の宵々山に参加してきました。祇園祭ごみゼロ大作戦は、2014年よりはじまり、リユース食器を活用したごみ減量方策にてごみ減量に成功している活動で、ボランティア人数はのべ約2,200名の参加だそうです。今年は堀場OB会から9名（酒井、秋山、石黒、小川、北川、佐々木、中村(正)、森山、笠川）で参加してきました。今年は感染症の激増した影響と雨予報で来場者が少ないのかと予想していましたが、沢山の人でした。担当する、ゴミステーション

は四条通西洞院は、17時に集合し、18時からの20時までを担当しました。

(笠川 重美 記)



## 懇親会

### 2022年春の懇親会開催



2019年以来、2年半ぶりに懇親会を開催しました。いつもの高瀬川二条苑参加者は42名、予想以上に多く集まり、この日を待ちわびていた人がいかに多かったかという数字の表れと思われる。コロナ禍のため検温、マスク会席、ソーシャル ディスタンス、2時間に限ると制限事項の多い懇親会でした。小川幹事の司会で始ま

り、酒井代表幹事のあいさつ、山下さんの堀場の近況の報告、今年は半導体が好調である反面、自動車が赤字という内容でした。乾杯は内山さん話題の人として、桐野さんの叙勲の報告 宇野さん、田中光子さん、のスピーチ今年初めて参加された方として、長谷川さん、澤田さん、藤山さんのスピーチ中締めを吉井さんにて行いました。記念写真を撮ってお開きとなりました。あつという間の2時間、楽しい時間を過ごすことができました。

(三橋泰夫 記) (2022/4/16土)

### 2022年夏の懇親会開催

コロナ禍で休止していた夏の懇親会を、開催しました。場所はいつもの高瀬川二条苑です。参加者は33名でした。コロナが収束に向かったとはいえ、検温、マスク会席、ソーシャル ディスタンスと制限を設け開催しました。小川幹事の司会で始まり、酒井代表幹事のあいさつ、山下さんの堀場の近況の報告、初参加の人、石田耕三、保田芳輝近況の報告 桐野茂、次期幹事 中井和

美、研修旅行の報告 北川光夫などの方にスピーチをもらいました。

記念写真を撮ってお開きとなりました。楽しい時間を過ごすことができました。

(三橋泰夫 記) (2022/9/17土)



## 行事報告

### ブルーベリー摘み体験に参加して



2022年8月3日（水）ブルーベリー摘み取り体験に行きました。今年はソラノネ食堂の混雑が予想されたため、ソラノネ食堂ではブルーベリー摘み取りのみとしました。その後、昼食は「いき生き水文化かばた館」、また、川島酒造見学を行いました。ブルーベリー摘み取りでは、猛暑の中、ブ

ルーベリー摘み取りを行いました。未熟な実が多かったため、今回は1人500gのみの摘み取りとし、追加は250g500円で購入、という条件でした。皆さん汗だくになり楽しそうに作業を行っていました。その後、昼食場所である「いき生き水文化かばた館」へ行きました。次に、川島酒造で酒蔵見学を行いました。川島酒造は創業150年、銘柄は松の花、地下水が豊富、酒造りは生き物を育てるようなもの、非常に思いの強い酒造りをしておられるのがわかりました。参加者（敬称略）：中村正博、調子、酒井、伊藤、三橋、村田5ファミリー



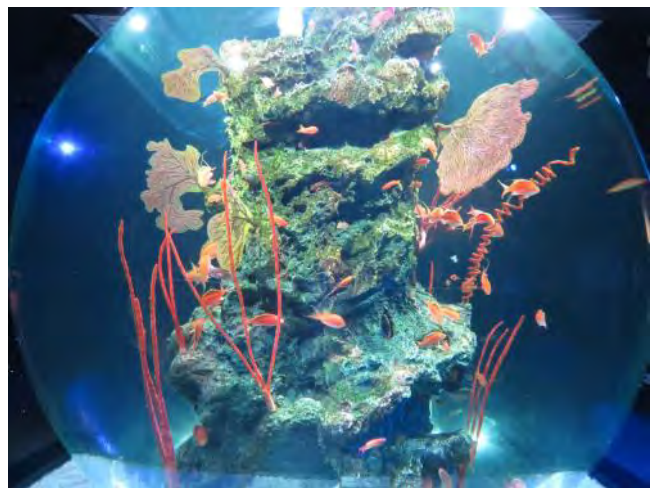
### レジャー例会 神戸水族館 アトア



2022年6月18日（土）コロナが収束しつつあるこの時期に、2年ぶりにレジャー例会を開催しました。行先は、神戸に新しくできた、未来的水族館、アトアです。この施設は昨年10月に開業したばかりの施設です。「アトア」という名は、「aqua（アクア）」と「art（アート）」の造語。元町集合ということで、JRで行った人、阪急で行った人、好みの交通機関で行きました。アトアへ入り、感じたことは、見ていて美しい魚、照明、光演出、また、大型水槽なし、大型生き物なし、亀、カピバラ、金魚など、水族館らしくない生き物もあり、他の水族館との違いを打ち出していました。昼食は元町近くの、グランメール芦屋で行いました。久々に行き、皆さん満足そうでした。参加者22名でした。（三橋 泰夫 記）



【エイやタツノオトシゴ、チンアナゴも】



## クラブ報告

### 山遊会

第68回 山遊会創部15周年記念特別例会例会  
(2022/10/8土~10/9日)

山行先 霧ヶ峰高原 車山 (1,927.4m)

参加者 下川 和子・ 下川 博司・ 丸山  
博・ 中村 正博・ 宇野 久二男

創部15周年記念特別山行として、深田久弥の百名山の一つである霧ヶ峰高原(車山)を計画。新型コロナウイルスの第7波の動向が心配されたが、何とか小康状態となり実施の運びとなった。当初8名で宿所の予約を取っていたが都合で3名が不参加となり5名での山行となる。8日午前6時53分京都駅発ひかり636号で名古屋に向かい、特急ワイドビューしなの3号で塩尻へ、普通高尾行きに乗り換え10時21分上諏訪駅到着。土日のみ運行のアルピコ交通バスでピーナスラインを沢渡(さわたり)まで乗車し11時14分下車。とりあえず宿舎のクヌルプヒュッテにザックを預け、谷をはさんだ隣のカフェテラスで窯焼きのピザとカレーで腹ごしらえし、12時35分八島ヶ原湿原散策に出発。旧御射山神社や米山正夫の「山小舎の灯」の歌碑・鎌ヶ池・八島ヶ池を巡る。花々はすべてシーズンを終え、紅葉には少し早い時期であったが、草紅葉が色づき始め広大な湿原の眺望を満喫し14時50分ヒュッテに戻ってきた。後はストーブを囲んで談笑、お風呂で汗を流し18時からワインで乾杯し名物のハンバーグステーキに舌鼓を打ち、充実した一日に満足し早々に就寝。翌朝は6時起床7時朝食後ヒュッテ前で記念写真を撮り、登山組の宇野さんと下川2

名は8時10分に車山山頂に向かう。予定では車山肩から山頂へのルートを考えていたが、車山肩への道は元スキー場で急坂の上雨水で掘れていて滑りやすいとのこと。車山湿原を通り車山乗越を経由するコースを勧められそちらに変更。9時10分車山乗越に到着。途中見え隠れしていた山頂の雲がすっかり払われ青空が広がり、温かい日差しが周囲の景色を一変させる。来た道を振り返ると遠く雲間に美ヶ原の王ガ頭が頭をみせている。東には蓼科山が間近に迫る、仲を取り持つ白樺湖は残念ながら雲の下だ。その右には八ヶ岳連邦が続く。景色を十分に楽しんだ後最後の登りにとりかかり10時丁度に山頂到着、早くも山頂はガスに覆われ視界が悪い。一方機械組の丸山さんと中村さんは、沢渡発10時19分のバスで車山高原下車、リフトを2基乗り継ぎ山頂に向かう。11時20分リフト山頂で合流し、山頂で2枚目の記念撮影を済ませ早々にリフトで下山。宇野さんはリフト横の道を走って下るとのこと、中村さんにリックを預け下山。1時間ほどの距離を20分で駆け下り、我々が車山高原のリフト乗り場に降りた数分のうちに姿を現し驚かされた。車山高原12時45分発のバスまで小一時間あり、昼食とお土産物色で時間をつぶし、ピーナスラインを上諏訪駅まで下山。14時32分発のJR松本行きに乗り、塩尻で乗り換え名古屋へ。新幹線名古屋駅では豊橋駅で線路上に人が侵入したとかで下り列車のすべてが30分から40分遅れで混乱しているなか、ホームに入ってきた“こだま”に乗り込み18時5分京都駅に到着した。

### カラオケクラブ

カラオケクラブ10月例会報告

10月22日【土】27期初回のクラブをいつもの【紬】にて16時より開催致しました。当日は、時代祭りの日で今回は、何と特別参加者も含め11名と満員御礼状態で、内山さん、山尾さんの初参加者や久々の大崎さんの参加もあり、多いに盛り上がり、スタートがら続々エントリー。山尾さん中々の達人、内山さん流石に英語のダニーボーイ、88最とは思えない大迫力で熱唱。大崎さん上手い。いつものメンバーは、鯖寿司を食べながらマイペース。無茶苦茶に楽しく、面白い例会となりました。最後、テーマソング【青春時代】を歌い、松本顧問の中締めで散会となりました。

(小川 柁幸 記)

### 釣りクラブ



【6月28日中村、加藤、調子の3名で半夜釣り】

## ゴルフクラブ 京都

令和4年10月21日（金） OB会25周年OBGCコンペを滋賀県大津市 瀬田ゴルフコース（西コース）にて18名の参加で行いました。3年ぶりに開催することができました。そのため、久しぶりにお会いすることもありスタート前のパット練習場では話がはずんでいる場面がありました。素晴らしい秋晴れの絶好のコンディションで気持ちよく！楽しく！ゴルフができました。昼食時にはおいしそうにビールで乾杯をされている方もおられ、楽しい一日を過ごすことができました。当日、けがをする人もなく全員無事ホールアウトすることができました。

※ 25周年堀場製作所OB会OBGCコンペの内容は、  
①競技前に、全員参加の写真撮影。  
② 内山正克さんに始球式をして頂きました。  
③ コンペの賞品は、ショートコースの4ホールにニアピン賞、IN・OUTの各2ホールにドラコン賞、参加者全員にボールの支給。そして、優勝、準優勝と跳び賞（5位、7位、10位）、BB賞と参加者全員に賞品が貰えるという内容。  
④ ラウンド後、レストランで軽食を堀場製作所OB会OBGCの助成金を出していただき食事後表彰式を行いました。※ コンペの結果

優勝者は、初参加の杉山さん（GROSS;107 HDCP;34.8 NET;72.2）、準優勝：倉原さん、3位：山尾泰生さん 5位：上山忠洋さん 7位：内山正克さん 10位：佐々木一訓さん BB：三好則夫さんが各賞品をゲットされました。今回内山正克さん、桐野茂さん、小菅博之さんから賞品を提供していただきました。ありがとうございました。今回の参加者：①杉山頼道 ②倉原政治 ③山尾泰生 ④中村正博 ⑤上山忠洋 ⑥大西敏和 ⑦内山正克 ⑧小菅博之 ⑨中村十規人 ⑩佐々木一訓 ⑪宇野久二男 ⑫柳田祥男 ⑬山田毅 ⑭浅井博之 ⑮桐野茂 ⑯土肥守 ⑰三好則夫 ⑱小林正義（順位順） （大西 敏和 記）



## ボウリングクラブ

### 堀場ボウリングクラブ例会

10月例会報告と11月例会のご案内（2022/10/8）

堀場オープンボウリングカップのご案内です。

毎月第2土曜日10:00に。

ホリバグループのOB・現役・ファミリーとコーチ共に、プロからビギナーまでオープンに開催しています。

今回は堀場OB会25周年記念ゴルフコンペに参加された方々にもご案内を差し上げています。

ゴルフされるお元氣と昔のあの経験を発揮して頂ければ嬉しいです。

前回の堀場オープンゴルフ大会バスグロの長澤穰さんも参加しています。

さて、10月例会の結果です。（成績表添付）

順位 氏名 Net 次回HD  
優勝 山口直矢 692 -63  
2位 毛利隆文 587 -15  
3位 中岸プロ 553 -24  
4位 芦谷恭通 531 20  
5位 小林正和 509 9  
6位 長澤穰 507 -2

7位 永田真寿夫 502 29

8位 山田毅 499 0

9位 山口真矢 466 -30

10位 平松尚武 454 -38

優勝は関西ジュニア選手権チャンピオンの山口直矢君（中2）です。準パーフェクト2回達成、3Gトータル驚異の815点です。細い体の両手投げであんなエグいボールはビックリします。2位は3Gとも200アップした私毛利です。中岸プロに迫る好成績で大満足です。

BB賞は、直矢君のパパ山口真矢さんです。前回優勝のため、ハンデが厳しくなりました。堀場アドバンステクノの現役です。

実は、従来は6Gほど投げて良いスコア3G採用方式でした。

これは結果的に上級者有利と思われるので、次回からは1ゲーム練習、2～4Gを試合として、5・6Gはプロ・コーチの指導タイムとすることになりました。HOCOMを通じて現役の参加も呼び掛けています。ぜひ試しに参加して下さい。見学&ビールも歓迎です。

（毛利 隆文 記）

## 2022年会社ニュースピックアップ

◆2025年 大阪・関西万博 テーマ事業に協賛  
HORIBAは、2025年4月から開催される日本国際博覧会（大阪・関西万博）テーマ事業「シグネチャーパビリオン」の一つ、石黒浩テーマ事業プロデューサーが担当する「いのちを拡げる」に、ブロンズパートナーとして協賛することが決まりました。  
HORIBAは、創業以来70年の「はかる」技術をベースに、人と技術をつなげる未来の「はかる」ソリューションを提案



し、今までもこれからも「はかる」で未来を創造します。シグネチャーパビリオンは、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を象徴・代表するパビリオンと位置付けられています。キックオフミーティングの様様です。

◆東大と社会連携講座を開設 ～最適なエネルギーマネジメントを実現～  
国立大学法人東京大学大学院工学系研究科（以下「東京大学」と）、「環境調和型エネルギーシステム社会連携講座」を4月1日に開設しました。  
本講座では、東京大学が世界に誇る「予測技術（AI）」と、HORIBAが長年培ってきた「分析・計測技術」を掛け合わせ、研究開発現場におけるエネルギー消費量を「見える化」し、最適な利活用へとつなげる「エネルギーマネジメントシステム」の構築に向けた共同研究を行います。複雑・多様な試験を行い、非非常に稼働する研究開発現場のエネルギー利用を最適化する独自の取り組みです。構築したシステムを事業化し、自動車をはじめとするあらゆる産業界の研究開発施設へ社会

実装することにより、製品ライフサイクルにおけるエネルギーの最適利用・CO2削減に貢献します。



左から、東京大学大学院工学系研究科長 染谷 隆夫様、ホリさん

◆新エネルギービジネスのグローバル・ハブ拠点「HORIBA eHUB」が稼働



～生産能力を3倍に拡大し、カーボンニュートラル実現に向けたニーズに対応～燃料電池やバッテリー、エレクトロライザー（水電解装置）の評価装置を開発・製造・販売するホリバ・フューエルコン社（ドイツ）が、かねてより建設を進めていた新施設「HORIBA eHUB（イーハブ）」が完成し稼働しています。新施設では、従来の5倍となる約7,000m<sup>2</sup>の広大な生産エリアを確保し、複雑・多様化する電動車両開発や水素をはじめとした新エネルギービジネスのニーズにタイムリーに応えるグローバル・ハブ拠点として事業成長を遂げることをめざし「e（energy:エネルギー electrification:電動化）HUB」と名付けられました。

## OB会だより

### － 堀場OB会ホームページ紹介 －

堀場OB会のホームページは総会、幹事会、キャリア活動、クラブ活動をはじめ各種の行事案内、活動報告を掲載しています。より魅力あるホームページにするために会員からのご意見、ご提案をお寄せ下さい。

#### ◆ホームページアドレス

<http://horiba-ob.com>

#### ◆堀場OB会メールアドレス

[horiba.ob@gmail.com](mailto:horiba.ob@gmail.com)



### － 新入会員紹介 (敬称略) －

第26期以降新入会された会員を紹介します。

山口 道弘、近藤 薫、小鏑 治、室賀 裕一、河野 猛、青山 剛士、櫻田 京子、清水 直仁、谷口 弘志、長谷川 良晴、福島 宏和、保田 芳輝、山村 充、吉岡 誠一郎、上野 直司、藤山 志伸、池田 文彦、岸 宏行、

第27期の入会者 三輪 清和、大石 誠、ナバトバーガバイン・ナタリア

### － 26期古希になられた方(敬称略) －

藤田 巖、清水 安孝、三橋 泰夫、笠川 重美、大江 規夫

### － 訃報 －

児玉 常二様(享年98歳)、青木 克己様(享年81歳)、谷口 義晴様(享年80歳)がご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

### － 年間行事計画について －

年間OB会行事についてはホームページに「年間行事予定表」を公開していますが、会員の皆様に参加いただく行事を紹介します。

- 鴨川を美しくする会
  - ・ 鴨川クリーンハイク (年間5～6回)
  - ・ 鴨川茶店 (4月予定)
  - ・ 鴨川納涼 (8月予定)
- 桂川クリーンハイク (3月予定)
- 工房学習支援 (年間：7～8回の予定)

- 京都マラソン整理ボランティア (2月)
- 祇園祭ボランティア (7月予定)
- 研修旅行 東京支部
- 春の懇親会 (4月予定)
- 夏の懇親会 (9月予定)
- 東京支部幹部懇談会
- レジャー例会

開催日が決定した行事についてはホームページまたはメールにて紹介させていただきますので参加いただくようお願い致します。

## 編集後記

サッカーワールドカップカタール大会が始まります。オリンピックより世界中で注目される大会です。日本代表はベスト16に入ることができるのでしょうか。12年ぶりにJ1に復帰した京都サンガは、入れ替え戦の結果、J1残留が決定

しました。「スマート フレイル」スマート(賢く)にフレイル(衰え)に対処していきましょうという言葉です。身体機能の低下はやむを得ないが、精神面や社交性を低下させることはないと言者は語っています。(編集者代表)